

古典 30. 全身湿疹の女性

Hさん、18歳の女性。

髪はこげ茶色で仕事は仕立て屋。

常に健康だったが、1889年6月26日に頭部、顔、首、胸の上部、そして手を覆う湿疹の治療で問い合わせをしてきた。

発疹は、大量の粘り気の強いかさぶたから成り、頭部のものは白く、そして顔や手のものは茶色で、ベタベタした粘っこい物質が滲出し、それは非常に臭いがきつかった。

しかしいかなる痒みもヒリヒリ感もない。

鱗屑は絶え間なくはがれ落ち彼女が治療を受けて帰った後は、彼女がいた場所を掃除しなければならないほどだった。著しい精神的鬱。この状態は3ヵ月ほど続いている。

RX 1Mを1パウダー処方。